

東近江市版

ソーシャル・インパクト・ボンド

SIB

プロジェクトアセット

出資者募集

出資募集期間

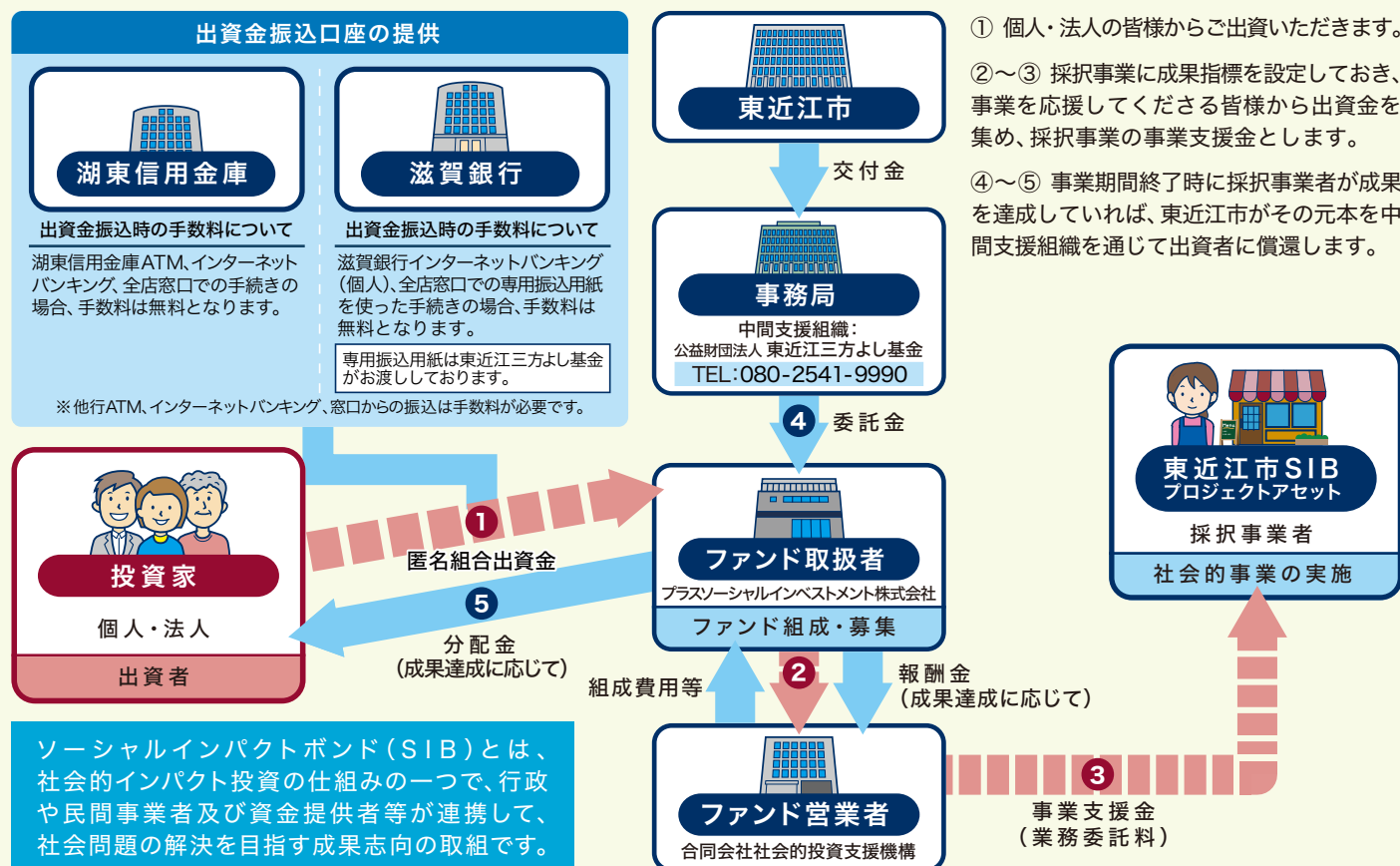
2020.9.28~10.28

地域ではじめる! 支え合いのコミュニティ

コミュニティビジネス
スタートアップ支援事業



東近江市版 SIB の仕組み



- ① 個人・法人の皆様からご出資いただきます。
- ②～③ 採択事業に成果指標を設定しておき、事業を応援してくださる皆様から出資金を集め、採択事業の事業支援金とします。
- ④～⑤ 事業期間終了時に採択事業者が成果を達成していれば、東近江市がその元本を中間支援組織を通じて出資者に償還します。

ソーシャルインパクトボンド(SIB)とは、社会的インパクト投資の仕組みの一つで、行政や民間事業者及び資金提供者等が連携して、社会問題の解決を目指す成果志向の取組です。

東近江市版SIBの実施にあたって、公益財団法人東近江三方よし基金、湖東信用金庫、プラスソーシャルインベストメント株式会社の三者は、地域における社会的投資推進に関する協定(ローカルファンド構築事業の推進に関する協定)を締結しています。

～東近江からはじまる新しいフードバンクのカタチ～
Happy Food Networkプロジェクト



合同会社 Mitte 佐子 友彦さん

地域で困りごとを抱えた方に東近江市の地域資源を活用した商品やサービスを提供するフードバンク事業を行います。また、仕分けや宅配の活動の中で働きづらさを抱える人の地域雇用を創出します。

本プロジェクトでは、「余剰食材を減らす、必要な所に届ける、地域の人に仕事を作る。サポート側のつながりを広げネットワークづくりを行う。」といった、食事の提供を行う側と受ける側、そして地域に「ハッピー」をお届けします。新しいフードバンクのカタチが東近江市で始まります。

成果目標

- 1 供給先を管理・ネットワークする仕組みが構築されている。
- 2 提供側となる事業者等を管理・ネットワークする仕組みが構築されている。
- 3 供給先、提供側等のステークホルダーとの関係を示した事業スキームを構築し、営業活動に活用できる事業計画書を作成する。

営 業 者	合同会社社会的投資支援機構
運 営 者	合同会社 Mitte
出資金募集最大総額	500,000円 (25口) 申込上限口数 3口
1 口 金 額	20,000円
資 金 使 途	運営者への業務委託費
会 計 期 間	2020年7月28日～2021年2月15日
償 還 率	102%

～外国人学校に通う子どもたちの日本社会とのつながりづくり～
地域に根ざした外国人学校の仕組みづくりプロジェクト



mais Latino 藤澤 彰祐さん

東近江市には、4,000人近くの外国人が暮らしています。その多数の外国人のうち、ブラジル人などを対象として生徒約190人が在籍する「日本ラチーノ学院」があります。

本プロジェクトでは、mais Latino (マイスラチーノ) が日本ラチーノ学院と連携して、進路動向や保護者の意識調査を実施します。日本ラチーノ学院の日本語授業のカリキュラム状況から、放課後サービスやサポート内容を検討・提案します。日本語教育プログラムを提供し、外国人学校に通う子どもたちの生きづらさの軽減・将来の選択肢を広げること等を目指します。

成果目標

- 1 ラチーノ学院の情報を整理し、対外的な情報発信を行えるようにする。
- 2 高校生の進路動向状況の調査をし結果をまとめる。
- 3 保護者の意識調査を行い学校と結果を共有する。
- 4 地域に根ざした外国人学校としての持続可能な仕組みを提案する。

営 業 者	合同会社社会的投資支援機構
運 営 者	mais Latino
出資金募集最大総額	500,000円 (25口) 申込上限口数 3口
1 口 金 額	20,000円
資 金 使 途	運営者への業務委託費
会 計 期 間	2020年7月28日～2021年2月15日
償 還 率	102%

2017年にスタートした当財団は、初年度から多くの応援を得て、その志ある資金を様々な地域の活動の支援に活用させていただき、大きな成果があったことをご報告し、改めてご支援に心より感謝申し上げます。

本年は、新たに新型コロナウイルス感染症拡大の中で、社会・経済が厳しい状態に追い込まれました。当財団もこれに対して速やかな対応に動きました。このような予期せぬ課題に加えて、益々多くの多様な社会課題が発生しています。

当財団は、このような多くの困難な課題を、「公・私・共」の3者が力を合わせることで解決しようとする新たなお金の仕組みです。地域に根ざした小さな活動を広くこの基金で支援し、東近江を「誰もが共に生き生きと暮らせる社会」という目標に向けてささやかながらも、確かな一歩進めることが出来たのではとかんじております。

当財団では、今年度も引き続き東近江市版SIBを行い、地域課題に取り組んでいる団体さんを応援してまいります。新たに立ち上げる事業の支援に加えて、今後も、東近江地域で暮らす中で見えてきた社会、経済、環境に関わる様々な課題解決に向けて、努力している各種の事業の支援も予定しております。

このような趣旨をご理解賜わり、なお一層の温かいご支援がいただけることを願っております。

公益財団法人東近江三方よし基金
理事長 内藤正明



プロジェクトお申込み方法

プロジェクトの詳細は、インターネットでご覧いただけます。

<https://www.en-try.jp/feature/shiga-higashiomi-sib>

東近江市 SIB エントライ

検索



「エントライ」は金融の仕組みを通じて、一つひとつのプロジェクトアセットへの「投資」で地域を応援できるプラットフォームサイトです。

お問い合わせ



PLUS SOCIAL
Investment

プラスソーシャルインベストメント株式会社
〒602-0862 京都府京都市上京区河原町通丸太町上る出水町284番地
☎ 075-257-7814 ✉ customer@en-try.jp

当社は、「集団投資スキーム(ファンド)」を、投資の社会性をより強調するため「プロジェクトアセット」と呼んでいます。本プロジェクトアセットには、出資金の元本が割れる等のリスクや、契約期間中の解約・譲渡はできない等の留意点がありますので、匿名組合契約説明書(契約締結前交付書面)をよくお読みの上、お申し込みください。本プロジェクトアセットの募集の取扱いは、プラスソーシャルインベストメント株式会社(PSI社)(第二種金融商品取引業者:近畿財務局長(金商)第396号、加入協会:一般社団法人第二種金融商品取引業協会)に委託されているため、申込手続はPSI社が運営するWEBサイト「エントライ」にて行って頂く必要があります。